

辻堂南部放流管築造工事(その4)

1 目的

辻堂南部放流管は、藤沢市南部処理区合流式下水道緊急改善計画の対策施設に位置付けられている施設です。

この放流管は、一定量を超えて流入した雨天時の下水の内、雨水分を海へ放流し、辻堂浄化センターに流入する下水量の適正化を図り、ほかの施設と一体的に機能することにより、公共用水域の水質保全を図るものです。

工事は、令和5年度末の供用開始に向けて、全長約540mを5工区に分割し、平成30年度より順次進めており、本工事は4工区目となります。

2 工事概要

受注者：門倉組・安場土木共同企業体

工事内容：函きょ工(□4100mm×1500mm) 延長約133m
仮設工 一式、附帯工 一式

工期：2021年(令和3年)11月18日
2023年(令和5年)12月1日(3ヵ年継続費)

工法：函きょは、N値50を超える砂礫層に土留め鋼矢板を打設し、覆工板設置後に最大5m程度掘削を行い、函きょを布設します。

函きょ布設後は埋戻しを行い、覆工板や土留め鋼矢板を撤去します。

また、工事場所が辻堂浄化センター内のため、函きょの布設前に場内配管や排水構造物等の切り回しを行い、函きょ布設完了後にそれらの復旧を行います。

3 案内図等

案内図



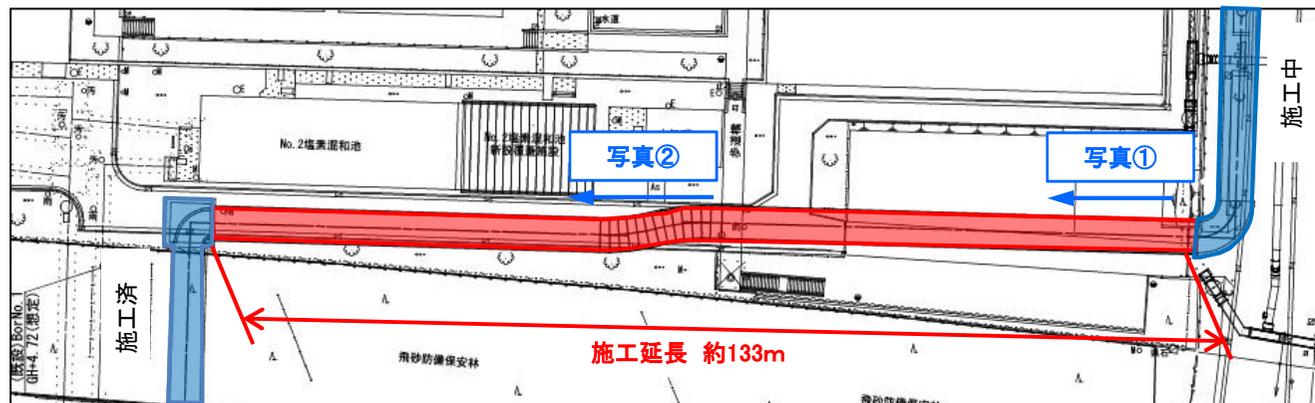
工事場所
(辻堂浄化センター)

辻堂南部放流管全体平面図

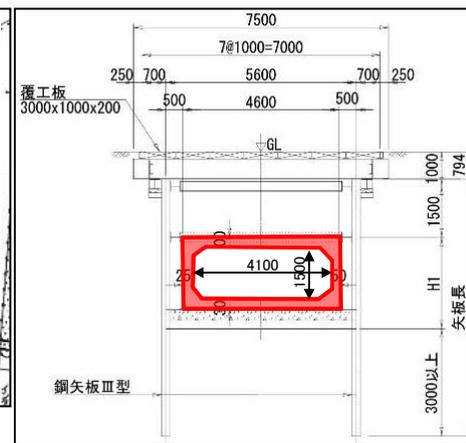


4 工事範囲等

平面図



標準断面図



写真①



写真②

は辻堂南部放流管の布設位置